

平成 29 年 5 月

株主の皆様へ

株式会社歌舞伎座

代表取締役社長 大谷信義

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第93期連結会計年度（平成28年3月1日から平成29年2月28日まで）の事業の概況等を次のとおりご報告申し上げます。

敬具

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府・日銀による経済対策・金融政策の効果により、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調が続いておりましたが、海外の政治経済の不確実性や金融資本市場の変動により、先行きが懸念される不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢の中、劇場歌舞伎座は開場4年目を迎え、松竹株式会社による歌舞伎興行は3月の「五代目中村雀右衛門襲名披露興行」を皮切りに、10・11月の八代目中村芝翫親子の襲名披露や、将来を担う幼い俳優達の初お目見えや初舞台が相次ぎ、一年を通して華やかなお祝いムードの中、毎月多くのお客様にご観劇いただいております。また、地下の「木挽町広場」や、新たに『歌舞伎座ギャラリー回廊』と名付けられた屋上庭園などの施設にも、国内外の観光客を含め多くのお客様が来場されております。

以上の状況のもと、当社グループは、創立以来、日本の伝統芸能「歌舞伎」を楽しんでいただける安全で快適な劇場空間と、歌舞伎座らしい飲食、物販サービスを提供するための事業活動を展開しております。

不動産賃貸事業につきましては、すでに多くのお客様にご利用いただいている劇場や附帯施設のクリーニングを含めた各種メンテナンス工事に加え、施設案内やサイン表示、広告スペースを充実させ、建物全体の品質の維持向上に努めてまいりました。また、外国のお客様向けに、外貨両替機の設置、フロアガイドの多言語対応などを行ってまいりました。

さらに、安全上の観点から、劇場施設周辺の防犯カメラを拡充、警察等と協力シテロ対策講習会や訓練を実施するなど防犯意識を高める取り組みも行ってまいりました。

食堂・飲食事業につきましては、外部にあった厨房施設を劇場内に集約し、人員配置を見直すなどの業務の効率化を進め、定番の幕の内以外にも出来立ての丼物や豪華なご馳走膳などをメニューに加え、幕間時間を楽しみにしていただける工夫を行ってまいりました。また、食堂の空き時間を利用し、定期的に開催している落語家や相撲力士の会の他、浮世絵の専門講座、プロ棋士による将棋対局など「和」を題材としたイベントを催し、期間限定でランチやデザートを提供するなど、観劇以外のお客様向けの企画を数多く実施してまいりました。

売店事業につきましては、「くまどり屋一門」などのオリジナルグッズをはじめ、演目や襲名にちなんだ商品を数多く取り揃え、地下広場では、毎月、屋台構成を変えながら、全国各地の物産や伝統工芸品などを販売し、リピーターのお客さまにも満足いただける売場展開をしております。

また、各種広告、宣伝媒体を活用し積極的に情報発信を行い、集客に注力しております。

以上の状況のもと、当社グループにおける当連結会計年度の売上高は4,109百万円（前期比98.1%）、営業利益は503百万円（前期比119.5%）、経常利益は522百万円（前期比121.1%）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は345百万円（前期比179.3%）となりました。

これを事業区分別にみますと、不動産賃貸事業につきましては、売上高は1,902百万円（前期比101.3%）となり、固定資産の減価償却費の減少などにより、営業利益は826百万円（前期比107.6%）となりました。

食堂・飲食事業につきましては、売上高は830百万円（前期比87.4%）となりましたが、前連結会計年度末に固定資産の減損損失を計上したことによる減価償却費の減少、およびケータリング事業縮小と製造部門集約化による費用削減に努めた結果、営業損失は2百万円（前期は27百万円の営業損失）となりました。

売店事業につきましては、売上高は1,375百万円（前期比101.1%）となり、営業利益は155百万円（前期比103.1%）となりました。

当社グループとしましては、今後も地域と連携協力しながら、引き続き国内外の幅広い層の方々、歌舞伎や日本の伝統文化を安心して楽しむことができる劇場施設の運営に注力しております。

不動産賃貸事業につきましては、劇場歌舞伎座および附帯施設が集客力のある魅力的なものとなるよう利便性と安全性を高め、ご来場者や店舗テナントの期待に応えられる施設運営を進めてまいります。

また、食堂・飲食事業につきましては、お客さまのニーズに合わせた食事の提供や、観劇以外のお客さまに向けたイベントを充実させ、恒常的な収益を上げられるよう取り組んでまいります。

売店事業につきましては、歌舞伎ファンの裾野を広げる魅力的な商品開発と、リピーターのお客さまにも満足いただける売場展開を推し進め、歌舞伎座の名に相応しいサービスを提供できるよう努めてまいります。

連結貸借対照表

(平成29年2月28日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流 動 資 産	1,089,346	流 動 負 債	1,433,973
現金及び預金	977,708	買 掛 金	203,115
売 掛 金	23,135	一年以内返済予定長期借入金	626,000
たな卸資産	33,472	未 払 金	78,906
繰延税金資産	16,071	未 払 費 用	13,224
そ の 他	39,224	未払法人税等	53,927
貸倒引当金	△ 266	未払消費税等	19,739
固 定 資 産	26,347,002	前 受 金	399,009
有形固定資産	16,706,344	賞与引当金	22,854
建物及び構築物	10,242,271	そ の 他	17,196
機械装置及び車両	141,817	固 定 負 債	14,700,857
器具及び備品	74,563	長期未払金	115,770
土 地	6,238,098	長期前受金	13,200,018
リース資産	9,595	繰延税金負債	1,249,236
無形固定資産	2,630,577	退職給付に係る負債	54,818
借 地 権	2,613,299	預り保証金	75,774
商 標 権	226	そ の 他	5,238
施設利用権	11,908	負 債 合 計	16,134,830
ソフトウェア	5,143	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	7,010,079	株 主 資 本	8,968,559
投資有価証券	6,426,080	資 本 金	2,365,180
長期前払費用	495,281	資 本 剰 余 金	3,256,671
そ の 他	91,411	利 益 剰 余 金	3,638,338
貸倒引当金	△ 2,694	自 己 株 式	△ 291,630
資 産 合 計	27,436,348	その他の包括利益累計額	2,332,958
		その他有価証券評価差額金	2,332,958
		純 資 産 合 計	11,301,517
		負 債 純 資 産 合 計	27,436,348

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(平成28年3月1日から
平成29年2月28日まで)

(単位：千円)

項 目	金 額	
売 上 高		4,109,245
売 上 原 価		3,074,596
売 上 総 利 益		1,034,648
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		530,729
営 業 利 益		503,919
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	22,279	
そ の 他	12,725	35,004
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	12,353	
そ の 他	3,690	16,043
経 常 利 益		522,880
特 別 損 失		
事 業 再 編 損	18,325	18,325
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		504,554
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	64,281	
法 人 税 等 調 整 額	94,653	158,935
当 期 純 利 益		345,619
親会社株主に帰属する当期純利益		345,619

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成28年3月1日から
平成29年2月28日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成28年3月1日 残高	2,365,180	3,256,671	3,353,250	△ 279,880	8,695,221
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 60,531		△ 60,531
親会社株主に帰属する当期純利益			345,619		345,619
自己株式の取得				△ 11,750	△ 11,750
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	285,087	△ 11,750	273,337
平成29年2月28日 残高	2,365,180	3,256,671	3,638,338	△ 291,630	8,968,559

	その他の包括利益累計額	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成28年3月1日 残高	1,229,016	9,924,238
連結会計年度中の変動額		
剰余金の配当		△ 60,531
親会社株主に帰属する当期純利益		345,619
自己株式の取得		△ 11,750
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	1,103,941	1,103,941
連結会計年度中の変動額合計	1,103,941	1,377,279
平成29年2月28日 残高	2,332,958	11,301,517

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(平成29年2月28日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流 動 資 産	283,730	流 動 負 債	1,183,008
現金及び預金	225,590	一年以内返済予定長期借入金	626,000
売掛金	11,597	未払金	58,084
前払費用	14,265	未払費用	13,224
繰延税金資産	8,437	未払法人税等	51,222
その他	23,839	未払消費税等	14,783
固 定 資 産	25,565,236	前受金	401,435
有形固定資産	15,949,152	賞与引当金	6,551
建物	7,299,394	その他	11,707
建物附属設備	2,693,499	固 定 負 債	14,584,152
構築物	33,837	長期未払金	115,770
機械及び装置	138,953	長期前受金	13,200,018
器具及び備品	52,895	繰延税金負債	1,161,489
土地	5,720,978	退職給付引当金	43,579
リース資産	9,595	預り保証金	58,055
無形固定資産	2,629,009	その他	5,238
借地権	2,613,299	負 債 合 計	15,767,161
施設利用権	11,908	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	3,801	株 主 資 本	7,787,282
投資その他の資産	6,987,074	資本金	2,365,180
投資有価証券	99,167	資本剰余金	2,406,200
関係会社株式	6,318,590	資本準備金	2,405,394
長期前払費用	495,265	その他資本剰余金	806
その他	74,050	利益剰余金	3,307,876
資 産 合 計	25,848,967	利益準備金	142,125
		その他利益剰余金	3,165,751
		特定資産買換積立金	1,070,464
		別途積立金	1,008,800
		繰越利益剰余金	1,086,486
		自 己 株 式	△ 291,975
		評価・換算差額等	2,294,523
		その他有価証券評価差額金	2,294,523
		純 資 産 合 計	10,081,805
		負 債 純 資 産 合 計	25,848,967

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(平成28年3月1日から
平成29年2月28日まで)

(単位：千円)

項 目	金	額
売 上 高		2,033,687
売 上 原 価		1,239,675
売 上 総 利 益		794,012
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		350,834
営 業 利 益		443,178
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	32,257	
そ の 他	10,482	42,740
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	12,353	
そ の 他	5	12,358
経 常 利 益		473,559
税 引 前 当 期 純 利 益		473,559
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	57,834	
法 人 税 等 調 整 額	88,190	146,025
当 期 純 利 益		327,534

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成28年3月1日から
平成29年2月28日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本						
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金	
					特定資産 買換積立金	別途積立金	
平成28年3月1日 残高	2,365,180	2,405,394	806	2,406,200	142,125	1,045,161	1,008,800
当事業年度中の変動額							
剰余金の配当							
税率変更による特定資産 買換積立金の調整額						25,303	
当期純利益							
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当事業年度中の 変動額(純額)							
当事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	25,303	—
平成29年2月28日 残高	2,365,180	2,405,394	806	2,406,200	142,125	1,070,464	1,008,800

	株 主 資 本				評価・換算 差額等	純資産合計
	利 益 剰 余 金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
繰越 利益剰余金						
平成28年3月1日 残高	844,787	3,040,873	△ 280,225	7,532,029	1,207,755	8,739,784
当事業年度中の変動額						
剰余金の配当	△ 60,531	△ 60,531		△ 60,531		△ 60,531
税率変更による特定資産 買換積立金の調整額	△ 25,303	—		—		—
当期純利益	327,534	327,534		327,534		327,534
自己株式の取得			△ 11,750	△ 11,750		△ 11,750
株主資本以外の項目の 当事業年度中の 変動額(純額)					1,086,768	1,086,768
当事業年度中の変動額合計	241,699	267,002	△ 11,750	255,252	1,086,768	1,342,020
平成29年2月28日 残高	1,086,486	3,307,876	△ 291,975	7,787,282	2,294,523	10,081,805

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

平成29年2月28日現在

商号	株式会社歌舞伎座
設立	昭和24年11月
資本金	2,365,180,000円
発行済株式総数	12,170,000株
株主数	5,073名
従業員数	12名
公告掲載URL (他開示情報等)	http://www.kabuki-za.co.jp/annai/ (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、 官報にて行います)

役員

平成29年5月25日現在

代表取締役社長	大谷信義
代表取締役専務	池田喜実
常務取締役	岩崎敏久
取締役	近藤諭司
	野間一平
	岡崎哲也 (社外取締役)
	小平健 (社外取締役)
	松平誠 (社外取締役)
常勤監査役	安形泰介 (社外監査役)
監査役	大谷二郎
	井ノ上正男 (社外監査役)
	稲垣文美 (社外監査役)

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	定時株主総会の議決権 2月末日
	期末配当 2月末日
	(中間配当を実施するときは8月31日)
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同 連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

「株主優待」のご案内

優待内容 劇場歌舞伎座の観劇ご招待（1・2階席）

権利確定日・期間	権利確定日	優待対象期間
	毎年2月末日	6月興行～11月興行分
	毎年8月31日	12月興行～翌年5月興行分

優待基準	所有株式数	6ヶ月間優待枚数	} ※年間での優待枚数
	150株以上	※1枚	
	450株以上	※3枚	
	750株以上	3枚	
	1,000株以上	4枚	
	1,500株以上	6枚	
	2,000株以上	8枚	
	3,000株以上	12枚	
	5,000株以上	18枚	

◆ 単元株式数変更について

当社は、全国証券取引所による「売買単位100株への統一」を受け、下記のとおり、単元株式数を1,000株から100株に変更することを、取締役会（平成29年4月19日開催）で決議しました。

・単元株式数変更日 平成29年9月1日（効力発生日）

・定款の一部変更 <変更後>

第8条（単元株式数）

「当会社の単元株式数は、100株とする。」

附則

第8条の変更は、平成29年9月1日をもって効力を生ずるものとする。

なお、本附則は、効力発生日をもって削除する。

※上記、単元株式数変更後も「株主優待」の内容については、変更ございません。